

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	21201
----------	-------

1. 開設大学	広島大学 文学部	開講場所 (キャンパス・施設)	サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター)			
2. 科目名	高校生のためのインド哲学・仏教学入門					
	学問分野	番号	11	名称	文化・文学	
3. 担当教員	小川 英世、根本 裕史 文学研究科					
4. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 28 年 7 月 16 日 (土) 13 時 00 分 ~ 16 時 10 分					
個別開講日	1 回目 7/16	2 回目 /	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 /	6 回目 /
	7 回目 /	8 回目 /	9 回目 /	10 回目 /	11 回目 /	12 回目 /
5. 募集定員	50 人					
6. 科目内容・ 授業計画	<p><b>【科目内容】</b> 本講座は、高校の授業では触れることのできないインド哲学・仏教学の魅力を知り、その現代的意義を学ぶことを目的とします。</p> <p>第 1 講「インド哲学」では、大乘仏教の根本思想である「空」(シューンヤ、ゼロ)について、その概念をインド言語哲学の視点から考察します。大乘仏教哲学の基礎を作ったナーガールジュナによれば「行く者は行かない」のです。我々が生きている世界は虚構の言葉の世界であることを説く「空」の思想について一緒に考えてみましょう。</p> <p>第 2 講「仏教学」では、チベット仏教の死生観を取り上げます。もともとインドで始まった仏教が、どのようにヒマラヤ山脈を超えてチベットへと伝わったか分かりやすく紹介した後、チベットで人が亡くなった時に行われる「ポワ」の儀礼と、その背景にある仏教の「輪廻」と「極楽往生」の思想について理解を深めたいと思います。チベット仏教は生と死の意味を私たちに教えてくれます。人はなぜ生まれ、なぜ死ぬのか、一緒に考えてみましょう。</p> <p><b>【授業内容】</b> 7 月 16 日 (土) 第 1 講「インド哲学」 小川 英世 13:00~14:30 第 2 講「仏教学」 根本 裕史 14:40~16:10</p>					
7. 受講料	無料					
8. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
9. 開講条件※1 ○あり	① 最少開講人数 (5 人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日 (7 月 15 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 16 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
10. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 必要な資料は当日無料配布します。					
11. 開設大学への 交通手段	開設場所：サテライトキャンパスひろしま (広島県民文化センター) (広島市中区大手町 1-5-3) <a href="http://www.rcchall.jp/bunkac/">http://www.rcchall.jp/bunkac/</a> <a href="http://www.enica.jp/">http://www.enica.jp/</a> →広島大学→交通アクセス→東広島キャンパス 広島大学文学部 <a href="http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/">http://www.hiroshima-u.ac.jp/bungaku/</a>					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。